

枚方市と枚方市職員関係労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和3年(2021年)6月14日(月) 午後6時30分～午後7時30分
2. 場 所 塔屋会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約15名
市 側：総務部長、総務部次長、人事課長、職員課長、教育政策課長、上下水道総務室課長、市立ひらかた病院総務課長、書記（人事課・職員課 課長代理）
4. 課 題 「2021年職員採用・人事制度に関わる要求書」及び「男女平等に関する要求書」に基づく交渉（1回目）

<交渉内容要旨>

I. 今年度の採用試験について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の採用試験の実施時期と、募集内容はいつ示されるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ できるだけ早い段階で実施したいと考えているが、採用規模や職種など詳細については、現在検討中である。

II. 障害者雇用について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者雇用については、雇用率目標である3%にこだわることなく取り組むべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者活躍推進計画に基づき、必要数を見極めた上で適切に取り組んでいく。

III. 技能労務職員について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 欠員が生じている職域もあり、その解消や技術・経験の継承は不可欠である。年齢構成の平準化も必要であり、広く採用すべきではないか。 ・ 今後、人員確保策として転用制度の活用について検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正な年齢構成の維持や、技術・経験の継承の観点からは重要なことと認識しているが、業務の見直しが予定されている部分もあり、総合的な判断が必要と考えている。 ・ 転用制度の活用については、今後、検討していく。

IV. 著しい繁忙職場について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none">時間外勤務が恒常的に多い職場への適正な人員配置はできているのか。特に、著しい繁忙状況にある部署は厳しい状況にあるが、現状を認識しているのか。 根本的に人が足りない中、業務改善をするだけでは限界がある。改善策はないのか。	<ul style="list-style-type: none">当該部署については、今年度、増員対応もしたが、新型コロナウイルス対策に伴う業務増もあり、なかなか改善につながっていない実態があると認識している。 今後も引き続き、時間外勤務状況の推移など、各職場の実態を踏まえながら、適切な配置を行っていく。

V. 部付け人事異動の効果について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none">今年度の人事異動では、非管理職員が部付け配属となったが、その結果、どのような効果が出ているのか。	<ul style="list-style-type: none">部付け配属の効果については、繁忙対応など部内応援で流動的に運用された例もあり、一定の効果はあると考える。

VI. 定年延長について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none">定年延長に係る制度について、具体的なことは示されていないのか。今後、どのようなスケジュールで取り組んでいくのか。	<ul style="list-style-type: none">定年年齢の引き上げについては、先日、国会で関連法令の法改正が可決され、令和5年度から実施されることが決まったところである。 今後も引き続き、国等の動きを注視しつつ、今年度中から適宜、労使協議を重ねながら、遅滞なく制度設計を進めていく。